

専門分野			
経営学、社会学、教育学（キャリア教育）			
研究課題			
経営・事業戦略、マーケティング、情報社会、キャリア教育、人材育成			
教育活動（平成 26 年度に着任）			
担当授業科目(学部) 平成 28 年度現在			
【平成 26 年度】「情報サービスマネジメント」「ソーシャルメディア戦略」「ベンチャービジネス概論」「商品企画」「インターンシップ」 「PJ 型インターンシップ」「専門演習」「卒業研究」			
【平成 27 年度】「情報サービスマネジメント」「ソーシャルメディア戦略」「ベンチャービジネス概論」「商品企画」「インターンシップ」 「PJ 型インターンシップ」「専門演習」「卒業研究」「大学基礎講座」「キャリア入門」「社会で働く」			
【平成 28 年度】「商品企画」「インターンシップ」「プロジェクト型インターンシップ」「キャリア入門」「キャリア基礎Ⅱ」「社会で働く」 「現代産業論Ⅰ」「現代産業論Ⅱ」「専門演習」「卒業研究」			
担当授業科目(大学院)			
なし			
事項	年月	対象者	概要
教育方法の実践例			
アクティブラーニングの導入	平成 26 年～現在	担当授業受講生	全ての授業で、双方向型の講義を行い、理解の確認、学生からの発言、グループディスカッションの積極的導入等を行い、学生の理解度の向上およびコミュニケーションスキルの向上を図った。
ICT 機器の活用	平成 26 年～現在	担当授業受講生	c-learning による出欠の確認、DVD 等の映像資料、インターネット、Y-tube 等の映像・資料の活用、自作による PPT を活用した授業を行った。
社会人による最新ビジネス情報等の提供	平成 26 年～27 年度	商品企画受講生	オムニバス形式で、多くの分野の社会人から、社会、商品、市場、マーケティング、企画といったリアルの話聞き、学生の視野の向上を図った。毎回グループディスカッションを行い、理解の促進、コミュニケーションスキルの向上を図った
企業と協働した課題解決型の学び	平成 26 年～現在	PJ 型インターンシップ受講生	約半年間にわたり、企業訪問、テーマ設定、チームビルディング、問題解決、PDCA の実施、プレゼンまでの一連を体験させた
外部空間を利用した学習	平成 26 年～現在	主にゼミ受講生	大阪梅田のナレッジサロンで、春休み、夏休みを利用して社会人が集まるサロンにて、授業を行った。適宜、社会人にも参加いただき、視野拡大等を図った
TEZ-LINK（学科特別プログラム）による進路カテゴリーからの社会人の講演	平成 27 年～現在	社会で働く受講生	学科の出口（就職群）として、①教員、②サービス、③貿易、④一般グローバル企業からそれぞれ講師をおよびし、将来の目標設定を考える題材とした
企業・工場見学等による社会現場の学習	平成 27 年～現在	社会で働く受講生	大阪の特徴である BtoB 製造業の現場を視察し、馴染みの薄い企業・業界への関心を持たせるようにした 27 年度 株式会社クボタ様 阪神工場 28 年度 向陽技研株式会社様 本社工場
社会人からの話に基づいたプレスト・KJ 法を用いたグループディスカッション	平成 28 年度	商品企画受講生	外部講師からそれぞれ 30 分程度の話題・課題をいただき、120 分かけて小グループにてプレスト・KJ 法を徹底して学び、アイデアからまとめまでの実践能力を格段に向上させた（6 セット）
作成した教材・資料集			
・「地域コンテンツビジネス」教材	平成 26 年度前期	授業受講者	大阪、関西を中心とした地域の特徴、課題、取り組み等を社会的、ビジネス的な視点からまとめ、授業に活用した（全15回分・PPT 約 130 枚）
・「情報サービスビジネス」教材	平成 26 年度前期	授業受講者	サービスの特徴、品質、価値、収益性や、ビジネスモデル、実際の事例を分かりやすくまとめて活用した（全15回分・PPT 約 240 枚）
・「ソーシャルメディア戦略」教材	平成 26 年度後期	授業受講者	SNS、LINE などソーシャルメディアに関して、現状、特徴、

			メリット・デメリットなどをまとめた。また、ソーシャルメディアを活用したマーケティングについてまとめた(全15回分・298枚)
・「ベンチャー論」教材	平成26年度後期	授業受講者	ベンチャースピリッツ、ビジネスアイデア、起業の方法、具体的事例などをまとめた(全15回・143枚)
・「キャリア入門」「キャリア基礎」教材	平成26年度前後期	共通科目のため全学生	全学キャリア教育担当として、標準型のテキストを作成し、全学での授業への活用を図った(全30回・215枚)
・財務・会計入門	平成26年前期	ゼミ生	PS/PSを読むようになるため、分かり易く解説し、自ら学習できる資料としてまとめた(PPT42枚)
・「現代産業論Ⅰ」教材	平成28年度後期	授業受講生	日本の産業の特徴・課題、今後の方向性などを分かりやくまとめた。自動車・電機など主な産業についての解説し、就活にも役立つ業界知識をまとめた(PPT262枚)
・「現代産業論Ⅱ」教材	平成28年度前期	授業受講生	将来有望となる産業(環境エネルギー、インフラ、AIなど)の概要をまとめた。またベンチャーについて必要性・特徴・ビジネスプランの書き方にまとめた(PPT247枚)

その他教育活動上特記すべき事項

LINK-NEXTプログラム(社会人講師による講演会・懇談会)	平成27年度～	キャリア英語学科生	授業外で講演会を開催し、学生と社会との接点を作った。今後、講師を4年間にわたりイベント等に招待することで、繋がりを育てるように計画している 27年度 サントリー、パナソニック、タカラズカなど13回 28年度 伊藤忠、大林組、中堅企業、NGOなど10回
学科イベント実施による学生の主体性・協調性等の育成	平成27年度～	キャリア英語学科生	オリエンテーション合宿、浴衣パーティ、キャンプ、ミュージカル鑑賞、ハロウィン、クリスマスなど、10に及ぶイベントを通じて、学生の主体性・協調性・チームビルディング等のスキル養成を図った
学外イベント等への学生参加	平成27年度～	全学希望者	「大阪国際マンガグランプリ」「うめきた未来ラボ」など、社会人企画のイベントに参加させ、プロジェクト型の学びを経験させた。
スマートラボクリエイティブズ(SLC)を結成しリーダー育成プロジェクトを実施	平成28年度～	全学リーダー候補者	各学科、各学年から選抜した学生に対するリーダー育成プログラムを開始。2月にキックオフ合宿を行った
ドバイインターンシップ準備	平成28年度～	(選抜者)	海外インターンシップの準備を始めた。28年11月に現地視察し、可能性についてレポートを書いた

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌、発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前、曲名、担当頁、概要など
なし				

研究助成金の受給状況

なし

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
新学科立ち上げに関して効果的なキャリア教育手法の取りまとめ	平成26年12月	学科コンセプト(キャリア形成)、特徴的プログラム(TEZ-LINK)、スマートサロン(毎週木曜日)、学外個別活動など立案し、実施計画を立てた(平成27年度実施)
FD:キャリア形成支援の考え方	平成27年7月	学内FDにて講演。現在のキャリア教育の実態と、現在行われている学内での動きをまとめて報告した
キャリア形成支援のあり方の取りまとめ	平成28年3月	就職支援とキャリア教育の一体化、その全体を学科で行うための方法論をまとめた(PPT40枚)
FD:キャリア形成支援のあり方と方向性	平成28年7月	上記方法論について、全教職員に対して説明した。その後、実行に移すための諸活動を行っている

学内委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
平成26年4月～現在	全学キャリア教育担当
平成26年4月～平成27年3月	共通教育委員会委員
平成27年4月～現在	教務部合同委員会(共通教育関連委員)
平成27年4月～現在	就職委員会 委員
平成27年4月～現在	スマートラボ運営委員長
平成27年1月～現在	教育教科プロジェクト委員

平成 27 年 1 月～現在	就職強化プロジェクト委員			
社会活動				
学会役員				
なし				
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
なし				
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
平成 23 年 5 月～平成 27 年 5 月	学校法人攻玉社学園 評議員			
平成 26 年 4 月～現在	グランフロント大阪ナレッジサロン コミッティ委員会メンバー(平成 28 年 4 月より委員長) (コミッティ委員会:会員 2000 人を代表する7名で構成。運営等のチェック・アドバイス機能を果たす)			
その他、学会や学術的団体での活動、社会活動上特記すべき事項				
Link Next 社会研究所主宰 (社会人を対象とした「Link Next 社会塾」の開催)				
関西経済同友会が設立したサイバー適塾にて、適塾クイック(Web 講師)を担当。テーマ「人材育成」(平成27年度～平成 28 年度)				
※サイバー適塾:関西主要30社の中堅幹部候補生(各社代表1名)を経済界として育成する塾				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
なし				